

1 塾長応募者			
フリガナ	ナガサキ タロウ	年齢	職業
氏名	長崎 太郎	〇〇歳	会社員
連絡先	TEL(宅) 095-829-1125 TEL(携帯) 090-〇〇〇-△△△ FAX 095-829-2925		
住所	〒 850-0022 長崎市馬町 21-1		
E-mail	denshusho@city.nagasaki.lg.jp		

2 塾名（〇〇〇塾という名前を付けてください）	
〇〇〇〇〇	塾

3 塾に提案をしようと思ったきっかけ
<p>〇〇の調査をして調査内容を地域の方に広め、地域交流のきっかけをつくりたいと考えていましたが、何をどうやってすればいいか迷っていたところ長崎伝習所「塾」の存在を知り、塾ですること、仲間集めもでき、また長崎市と連携して活動できることから応募をしました。など</p>

4 塾活動の目的【審査項目：公益性・独創性】
<p>※塾で活動しようと思った理由や必要性、この活動での効果について具体的に記入してください</p> <p>(例) ①日常どのような活動をしているか、またはどのような問題意識を持っているかなど ②なぜこの活動に取り組みたいと思ったのか ③この活動が必要と思ったのか ④長崎のまちづくりにどういう効果をもたらすと考えたのか ⑤独創性をどうとらえているのか など</p>

5 塾の研究・活動内容【審査項目：実現性・整合性】														
<p>※年間の活動内容や計画を具体的に記入ください</p> <p>(例)</p> <p>①活動内容 長崎市内の〇〇の実態調査し、調査結果を SNS や成果ブック等を使い多くの人に伝えていきます。など</p> <p>②スケジュール</p> <table border="0"> <tr> <td>毎月2回定例会を行います。</td> <td>☆講演会</td> </tr> <tr> <td>6月 年間計画</td> <td>〇月予定、〇〇人参加予定</td> </tr> <tr> <td>7月 視察研修</td> <td>講師 〇〇さん（福岡から）</td> </tr> <tr> <td>8～9月 調査</td> <td></td> </tr> <tr> <td>10～11月 調査まとめ</td> <td>☆成果ブック</td> </tr> <tr> <td>12～1月 成果ブック作成</td> <td>B5 カラー20ページ 500冊</td> </tr> <tr> <td>2月～3月 講演会開催&伝習所まつり準備</td> <td>講演会及び伝習所まつりで配布</td> </tr> </table>	毎月2回定例会を行います。	☆講演会	6月 年間計画	〇月予定、〇〇人参加予定	7月 視察研修	講師 〇〇さん（福岡から）	8～9月 調査		10～11月 調査まとめ	☆成果ブック	12～1月 成果ブック作成	B5 カラー20ページ 500冊	2月～3月 講演会開催&伝習所まつり準備	講演会及び伝習所まつりで配布
毎月2回定例会を行います。	☆講演会													
6月 年間計画	〇月予定、〇〇人参加予定													
7月 視察研修	講師 〇〇さん（福岡から）													
8～9月 調査														
10～11月 調査まとめ	☆成果ブック													
12～1月 成果ブック作成	B5 カラー20ページ 500冊													
2月～3月 講演会開催&伝習所まつり準備	講演会及び伝習所まつりで配布													

6 想定する塾活動成果・効果の内容 【審査項目：貢献性】

- ・〇〇〇を通して市民の輪を広げ地域交流のきっかけとする。
- ・〇〇〇をすることで市民の充実した日常生活に寄与する。
- ・長崎市に〇〇〇が定着することで、市外の方にもアピールし長崎市を訪れる人を増やす。

7 どんな人に集まってほしいか？（希望する塾生の人数・性別・年齢構成・資格など）

- ・年齢、性別、資格は問いません。
- ・情報発信が得意な方、この活動に興味がある方。

8 塾活動における行政との関わり方（連携内容など）

- ・調査に関連する資料や情報提供。
- ・調査に関する視察や講師依頼の相談。
- ・行政と連携して塾の研究成果を長崎市の活性化に利用する

※内訳については、積算の根拠を明確に記載してください。

9 塾の活動予算 【審査項目：費用の妥当性】

項 目		金 額	内 訳
報償費	講師や専門家への講師謝礼金など	10,000 円	外部講師報償費(講師謝礼) 〇〇〇円
旅 費	先進地など市外への視察研修にかかる交通費など	80,000 円	視察研修にかかる交通費 〇〇〇円 バスの借上料：長崎～佐賀 〇〇〇円 外部講師旅費(実費弁償)：福岡～長崎
需用費	消耗品費、成果品作成費、印刷製本費、コピー代など	132,000 円	消耗品費・コピー代 〇〇〇〇円 印刷製本費(チラシ) 〇〇〇〇円 成果品作成費 〇〇〇〇円
役務費	郵送料、切手代、電話代など	59,000 円	切手代・郵送料・電話代 〇〇〇〇円 ボランティア活動保険料 〇〇〇〇円
使用料・賃借料	定例会・イベントの会場借上料など	33,000 円	講演会会場借上料、定例会開催費 講演会会場附属設備使用料 〇〇〇円
合計（上限 50 万円）		314,000 円	

※予算は千円単位で計上してください。

※上記以外の支出については、事前に事務局へご相談ください。

10 応募方法および応募先

応募用紙に必要事項を記入の上、下記応募先へご持参ください。

Eメール、FAXでも受け付けますが、応募用紙についてヒアリングを行いますので、長崎伝習所事務局までご来館ください。

提出様式は、「長崎伝習所」ホームページからダウンロードできます。

<提出期限：令和6年1月17日(水)17:00必着>

【応募先】長崎伝習所事務局

〒850-8685 長崎市魚の町4-1 市民協働推進室内

TEL095-829-1125 / FAX 095-829-1233 / E-mail : denshusho@city.nagasaki.lg.jp

**このような場合は
応募できません！**

- ・ 政治的・宗教的なものや、営利を目的とするもの
- ・ すでに活動している団体が活動拡大等を目的として応募するもの